

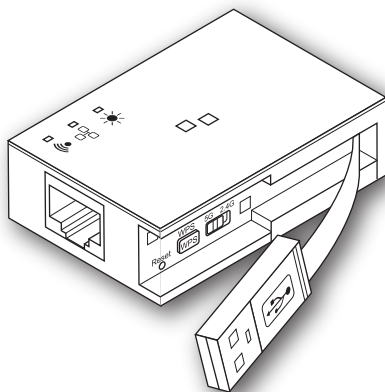
ELECOM

Broadband Router

ホテル用モバイル無線LANルータ

WRH-S583xシリーズ

詳細説明書





このマニュアルは、付属の「設定手順書①」「設定手順書②」とあわせてお読みください。

●このマニュアルで使われている用語

このマニュアルでは、一部の表記を除いて以下の用語を使用しています。

用語	意味
本製品	ホテル用モバイル無線 LAN ルータ「WRH-S583x」を「本製品」と表記しています。
11ac/11n/11g/ 11b/11a	IEEE802.11ac 規格を「11ac」、IEEE802.11n 規格を「11n」、IEEE802.11g 規格を「11g」、IEEE802.11b 規格を「11b」、IEEE802.11a 規格を「11a」と省略して表記している場合があります。
無線ルータ	無線 LAN ブロードバンドルータを略して「無線ルータ」と表記しています。
無線親機	無線ルータ、無線 AP を総称して「無線親機」と表記しています。
無線子機	無線 LAN 機能を内蔵した機器、無線アダプターを取り付けた機器、無線コンバーターを接続した機器などを総称して「無線子機」と表記しています。また、無線アダプター、無線コンバーターそのものを「無線子機」として表記している場合があります。

●このマニュアルで使われている記号

記号	意味
 注意	作業上および操作上で特に注意していただきたいことを説明しています。この注意事項を守らないと、けがや故障、火災などの原因になることがあります。注意してください。
	説明の補足事項や知っておくと便利なことを説明しています。

ご注意

- 本製品の仕様および価格は、製品の改良等により予告なしに変更する場合があります。
- 本製品に付随するドライバ、ソフトウェア等を逆アセンブル、逆コンパイルまたはその他リバースエンジニアリングすること、弊社に無断でホームページ、FTP サイトに登録するなどの行為を禁止させていただきます。
- このマニュアルの著作権は、エレコム株式会社が所有しています。
- このマニュアルの内容の一部または全部を無断で複製 / 転載することを禁止させていただきます。
- このマニュアルの内容に関しては、製品の改良のため予告なしに変更する場合があります。
- このマニュアルの内容に関しては、万全を期しておりますが、万一ご不審な点がございましたら、弊社テクニカル・サポートまでご連絡ください。
- 本製品の日本国外での使用は禁じられています。ご利用いただけません。日本国外での使用による結果について弊社は、一切の責任を負いません。また本製品について海外での（海外からの）保守、サポートは行っておりません。
- 本製品を使用した結果によるお客様のデータの消失、破損など他への影響につきましては、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。重要なデータについてはあらかじめバックアップするようにお願いいたします。
- Microsoft、Windows Vista、Windows は米国 Microsoft Corporation の登録商標です。
- iPad、iPhone、iPod touch は、Apple Inc. の商標です。
- Android、Android ロゴは Google Inc. の商標または登録商標です。
- そのほか、このマニュアルに掲載されている商品名 / 社名などは、一般に各社の商標ならびに登録商標です。本文中における®および TM は省略させていただきました。

ホテル用モバイル無線 LAN ルータ
WRH-S583x シリーズ

詳細説明書

はじめに

この度は、エレコムのホテル用モバイル無線 LAN ルータをお買い上げいただき誠にありがとうございます。このマニュアルには本製品を使用するにあたっての手順や設定方法が説明されています。また、お客様が本製品を安全に扱っていただくための注意事項が記載されています。導入作業を始める前に、必ずこのマニュアルをお読みにになり、安全に導入作業をおこなって製品を使用するようにしてください。





安全にお使いいただくために

製品を正しく安全に使用するための重要な注意事項を説明しています。必ずご使用の前にこの注意事項を読み、記載事項にしたがって正しくご使用ください。

本製品は、人命にかかわる設備、および高い信頼性や安全性を必要とする設備や機器（医療関係、航空宇宙関係、輸送関係、原子力関係）への組み込みは考慮されていません。これらの機器での使用により、人身事故や財産損害が発生しても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。

■表示について

この「安全にお使いいただくために」では以下のような表示（マークなど）を使用して、注意事項を説明しています。内容をよく理解してから、本文をお読みください。

 警告	この表示を無視して取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う危険性がある項目です。
 注意	この表示を無視して取り扱いを誤った場合、使用者が障害を負う危険性、もしくは物的損害を負う危険性がある項目です。
	丸に斜線のマークは何か禁止することを意味します。丸の中には禁止する項目が絵などで表示されている場合があります。例えば、左図のマークは分解を禁止することを意味します。
	塗りつぶしの丸マークは何かの行為を行わなければならないことを意味します。丸の中には行わなければならない行為が絵などで表示されている場合があります。例えば、左図のマークは電源コードをコンセントから抜かななければならないことを意味します。



警告



万一、異常が発生したとき。

本体から異臭や煙が出た時は、ただちに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご相談ください。



異物を入れないでください。

本体内部に金属類を差し込まないでください。また、水などの液体が入らないように注意してください。故障、感電、火災の原因となります。

※万一異物が入った場合は、ただちに電源を切り販売店にご相談ください。



落雷の恐れがあるときや雷発生時は、いったん電源を切って使用を中断してください。

感電、火災、故障の原因となります。



水気の多い場所での使用、濡れた手での取り扱いはおやめください。

感電、火災の原因となります。



分解しないでください。

ケースは絶対に分解しないでください。感電の危険があります。

分解の必要が生じた場合は販売店にご相談ください。



注意



通気孔はふさがらないでください。過熱による火災、故障の原因となります。



高温・多湿の場所、長時間直射日光の当たる場所での使用・保管は避けてください。屋外での使用は禁止します。また、周辺の温度変化が激しいと内部結露によって誤動作する場合があります。



本体は精密な電子機器のため、衝撃や振動の加わる場所、または加わりやすい場所での使用／保管は避けてください。



ラジオ・テレビ等の近くで使用しますと、ノイズを与えることがあります。また、近くにモーター等の強い磁界を発生する装置がありますとノイズが入り、誤動作する場合があります。必ず離してご使用ください。

無線 LAN をご使用になるにあたってのご注意

- 無線 LAN は無線によりデータを送受信するため盗聴や不正なアクセスを受ける恐れがあります。無線 LAN をご使用になるにあたってはその危険性を十分に理解したうえ、データの安全を確保するためセキュリティ設定をおこなってください。また、個人データなどの重要な情報は有線 LAN を使うこともセキュリティ対策として重要な手段です。

- 本製品は電波法に基づき、特定無線設備の認証を受けておりますので免許を申請する必要はありません。ただし、以下のことは絶対におこなわないようにお願いします。
 - ・本製品を分解したり、改造すること
 - ・本製品の背面に貼り付けてある認証ラベルをはがしたり、改ざん等の行為をすること
 - ・本製品を日本国外で使用することこれらのことに違反しますと法律により罰せられることがあります。

- 心臓ペースメーカーを使用している人の近く、医療機器の近くなどで本製品を含む無線 LAN システムをご使用にならないでください。心臓ペースメーカーや医療機器に影響を与え、最悪の場合、生命に危険を及ぼす恐れがあります。

- 電子レンジの近くで本製品を使用すると無線 LAN の通信に影響を及ぼすことがあります。

もくじ

安全にお使いいただくために…………… 4

Chapter 1 概要編 9

- 1 製品の保証について…………… 10
- 2 サポートサービスについて…………… 11
- 3 本製品の概要について…………… 12
 - 本製品の特長…………… 12
 - 本製品の動作環境…………… 14
- 4 各部の名称とはたらき…………… 15
- 5 設定ユーティリティについて…………… 16
- 6 セットアップを始める前に…………… 17
 - 接続事業者との契約状況を確認する…………… 17

Chapter 2 導入編 19

- 1 セットアップの流れ…………… 20
 - ホテルで使用する場合…………… 20
 - ご自宅で使用する場合…………… 21
- 2 セットアップを始める前に…………… 22
 - 本製品を接続する…………… 22
- 3 インターネット接続のための設定…………… 24
 - インターネット接続のタイプについて…………… 24
 - 設定ユーティリティを表示する…………… 26
- 4 無線 LAN で接続する…………… 28
 - はじめにご確認ください…………… 28
 - WPS ボタンを使って接続する…………… 29
 - 手動設定で接続する…………… 31
 - iOS 搭載機器 (iPhone/iPad/iPod touch) を接続する… 33
 - Android スマートフォン / タブレットを接続する…………… 37

Chapter 3 詳細設定編 41

- 1 設定ユーティリティ画面について…………… 42
 - 設定ユーティリティ画面を表示する…………… 42
 - 設定ユーティリティ画面の内容…………… 43
- 2 動作モード…………… 44
 - 動作モードを切り替える…………… 44
- 3 基本設定…………… 48
 - 利用周波数帯を切り替える…………… 48
 - 設定をウィザードで設定する…………… 49
- 4 セキュリティを設定する(暗号化設定)…………… 53
 - WEP の設定…………… 55
 - WPA-PSK/WPA2-PSK の設定…………… 57

5 無線詳細設定…………… 59

屋外利用モード (5GHz 通信) の制限…………… 59

6 その他の機能…………… 60

ファームウェア更新画面…………… 60

ステータス画面…………… 61

パスワード設定画面…………… 63

Appendix 付録編 65

- 1 こんなときは…………… 66
- 2 パソコンの IP アドレスの確認方法…………… 68
 - パソコンの IP アドレスを表示する…………… 68
 - 工場出荷時での表示結果…………… 71
- 3 主な仕様と工場出荷時の設定…………… 72
- 4 索引…………… 73

Chapter 1



概要編

1 製品の保証について

製品の保証とサービス

本製品の保証規定については、付属の「取扱説明書②」をご覧ください。

お買い上げ時のレシートもしくは保証シールを、「取扱説明書②」の該当欄に貼り付けて保管してください。

●保証期間

保証期間はご購入の日より1年間です。保証期間を過ぎての修理は有料になります。詳細については本製品のパッケージに記載されている保証規定をご覧ください。保証期間中のサービスについてのご相談は、ご購入の販売店にお問い合わせください。

●保証範囲

次のような場合は、弊社は保証の責任を負いかねますのでご注意ください。

- ・ 弊社の責任によらない製品の破損、または改造による故障
- ・ 本製品をお使いになって生じたデータの消失、または破損
- ・ 本製品をお使いになって生じたいかなる結果および、直接的、間接的なシステム、機器およびその他の異常

詳しい保証規定につきましては、本製品のパッケージに記載されている保証規定をお確かめください。

●その他のご質問などに関して

[P11「2 サポートサービスについて」](#)をお読みください。

2 サポートサービスについて

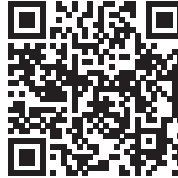
よくあるお問い合わせ、対応情報、マニュアル、修理依頼書などをインターネットでご案内しております。ご利用が可能であれば、まずご確認ください。



Q えれさぼ

検索

あなたのスマート
フォンから各種設
定方法がわかる!!



エレコムネットワークサポート（ナビダイヤル）

TEL : 0570-050-060

受付時間：月曜日～土曜日 10:00～19:00

（祝日営業）※ただし、夏期、年末年始の特定休業日は除きます。

本製品は、日本国内仕様です。国外での使用に関しては弊社ではいかなる責任も負いかねます。また国外での使用、国外からの問合せにはサポートを行っておりません。
This product is for domestic use only. No technical support is available in foreign languages other than Japanese.

テクニカルサポートにお電話される前に

お問合せの前に以下の内容をご用意ください。

- ・弊社製品の型番
- ・インターネットに関するプロバイダ契約の書類
- ・ご質問内容（症状、やりたいこと、お困りのこと）

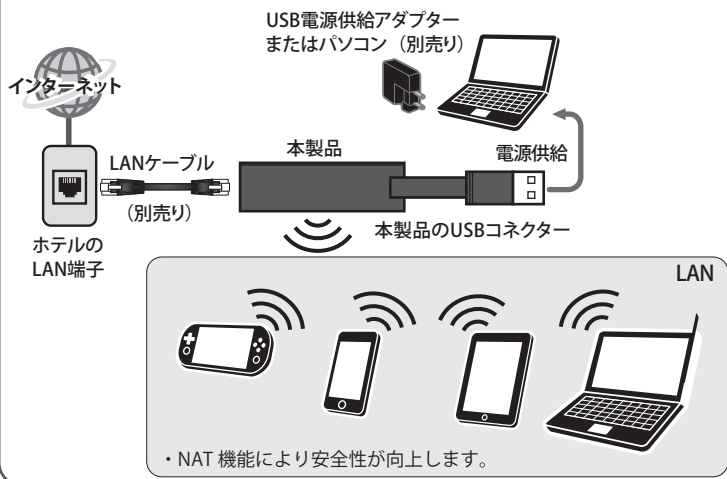
※可能な限り、電話しながら操作可能な状態でご連絡ください。

3 本製品の概要について

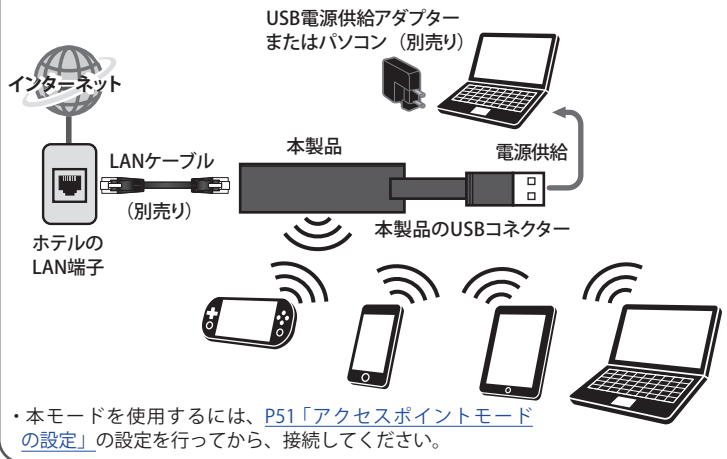
本製品の特長

- ホテルの LAN 端子へ安全に接続するホテルルータモード※、ホテルの LAN 端子へ簡単に接続するアクセスポイントモードの2つのモードで手軽に無線 LAN に接続できます。

①ホテルルータモード



②アクセスポイントモード



※ PPPoE 認証が必要な有線 LAN には対応していません。

● IEEE802.11ac/n/g/b/a に準拠した超小型無線 LAN ルータ

11ac 規格対応、最大 433Mbps（理論値）の無線通信に加え、1 ポートの ETHERNET ポートを搭載しています。

また、同クラスのスペックでは業界最小の超小型サイズを実現。設置場所を選ばず、モバイルにも最適です。※ 2013 年 8 月末現在

● 5GHz、2.4GHz 周波数帯対応

電波干渉に強い 5GHz 周波数帯、汎用性が高い 2.4GHz 周波数帯の両帯域を利用することができます。

● USB ケーブルから電源供給

USB 給電に対応しており、その場の環境に合わせ電源をお選びいただくことができます。

● 無線親機に接続するための簡単設定アプリ「QR link」（無料）をご用意

無線親機に接続するための専用設定アプリ「QR link」をご用意（AppStore（iOS）または GooglePlay（Android）ダウンロードする必要があります）。

専用アプリを使用することで、簡単にスマートフォンやタブレットと Wi-Fi 接続することができます。

※ iOS 端末は、iOS4.0 以降かつカメラ付きモデルに対応。Android 端末は、Ver.2.1 以降かつカメラ付きモデルに対応。（オートフォーカス機能のあるカメラ搭載端末を推奨します。）

● ボタンひとつで設定完了、WPS 機能に対応した無線 LAN 設定方式を採用

面倒な暗号化の設定を意識することなく、簡単に無線 LAN 接続を設定できる「WPS」機能に対応しています。本製品の WPS ボタンを押すことで、セキュリティ設定済みの無線 LAN 接続を簡単に完了できます。

● 各種無線セキュリティ機能に対応

WPA-PSK/WPA2-PSK に対応しています。WPA では、暗号キーを一定時間ごとに自動的に変更しますので、外部からの不正解読が困難になっています。

● Web ブラウザベースの設定ユーティリティを搭載

本製品の設定は、クライアントパソコンの Web ブラウザ上から、本体に内蔵された Web ベースの設定ユーティリティを起動しておこないます。Web ブラウザからの解りやすいメニューで操作できます。

● その他多彩なルータ機能を装備

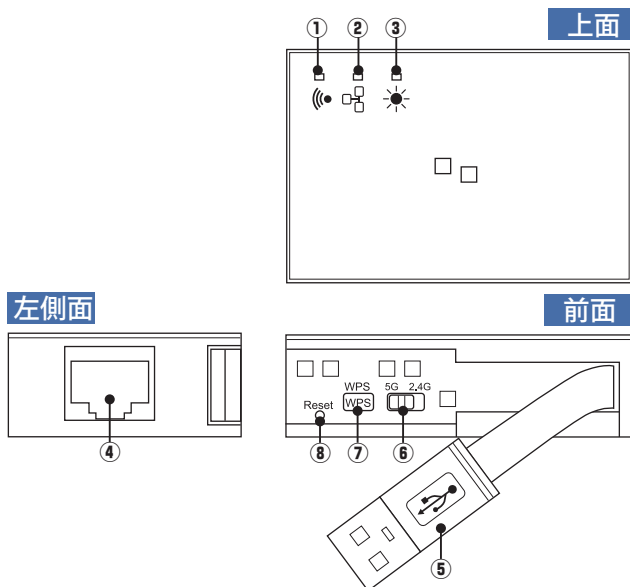
- ・「DHCP サーバ機能」を搭載し、パソコン側の IP アドレス設定などが不要
- ・ファームウェアを簡単にバージョンアップ可能

本製品の動作環境

弊社では以下の環境のみサポートしています。

対応機種および OS	Windows 8.1/8/7/Vista/XP を搭載する Windows マシン Mac OS X (10.8/10.7/10.6) をインストールした Intel 製 CPU を搭載した Mac
対応ブラウザ (Web 設定ユーティリティ)	Internet Explorer 5.5 以降、Safari 6.0.3 以降

4 各部の名称とはたらき



①	WLAN ランプ (緑色)	点灯・点滅	無線側と接続中
		消灯	無線がオフの状態
②	ETHERNET ランプ (緑色)	点灯・点滅	有線接続中
		消灯	有線未接続
③	SYS ランプ (緑色)	点灯	本製品が起動中
		点滅	WPS 機能が動作中
		消灯	通常時
④	ETHERNETポート	本製品とホテルの LAN 端子を LAN ケーブルで接続します。	
⑤	USB コネクタ (電源用)	USB 給電用 USB A コネクタです。 パソコンまたは別売の USB 給電アダプターと接続します。	
⑥	利用周波数帯切り替えスイッチ	利用周波数帯切替 (2.4GHz ⇄ 5GHz)	
⑦	WPS ボタン	約 3 秒押すと、WPS 機能が起動	
⑧	Reset ボタン	2 ~ 5 秒押すと、本製品を再起動します	
		5 秒以上押すと設定が工場出荷時の状態に戻ります	

5 設定ユーティリティについて

本製品の各種設定をするために、Web ブラウザから利用できる設定ユーティリティがあります。ここでは設定ユーティリティのメニュー項目の構成について説明します。各メニュー項目の詳しい内容や設定方法については、該当ページをお読みください。



●設定ユーティリティを使用するには

設定ユーティリティをパソコンの Web ブラウザで表示するには、本製品とパソコンを無線 LAN で接続する必要があります。

●設定ユーティリティの表示方法

P42「[設定ユーティリティ画面を表示する](#)」をお読みください。

ELECOM		ホテルルータモードで動作中																																												
WRH-S583xシリーズ		ステータス																																												
<ul style="list-style-type: none"> ▶基本設定 ▶無線詳細設定 ▶ファームウェア更新 ▶ステータス ▶パスワード設定 		本製品のシステム情報を表示します。 <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">システム</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>稼働時間</td> <td>0日0時1分6秒</td> </tr> <tr> <td>ファームウェアバージョン</td> <td>1.08</td> </tr> <tr> <th colspan="2">無線設定 (SSID)</th> </tr> <tr> <td>動作モード</td> <td>AP</td> </tr> <tr> <td>帯域</td> <td>2.4 GHz (B+G+N)</td> </tr> <tr> <td>SSID</td> <td>elecom2g-xxxxxxx</td> </tr> <tr> <td>チャンネル</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>暗号化</td> <td>WPA2 Mixed</td> </tr> <tr> <td>MACアドレス</td> <td>00:e0:4c:81:00:08</td> </tr> <tr> <td>接続台数</td> <td>2</td> </tr> <tr> <th colspan="2">LAN 設定</th> </tr> <tr> <td>IP アドレス</td> <td>192.168.2.1</td> </tr> <tr> <td>サブネットマスク</td> <td>255.255.255.0</td> </tr> <tr> <td>デフォルトゲートウェイ</td> <td>192.168.2.1</td> </tr> <tr> <td>DHCP サーバ</td> <td>有効</td> </tr> <tr> <td>MAC アドレス</td> <td>00:e0:4c:81:00:08</td> </tr> <tr> <th colspan="2">WAN 設定</th> </tr> <tr> <td>IP アドレス</td> <td>192.168.1.84</td> </tr> <tr> <td>サブネットマスク</td> <td>255.255.255.0</td> </tr> <tr> <td>デフォルトゲートウェイ</td> <td>192.168.1.1</td> </tr> <tr> <td>MAC アドレス</td> <td>00:e0:4c:81:00:0a</td> </tr> </tbody> </table>	システム		稼働時間	0日0時1分6秒	ファームウェアバージョン	1.08	無線設定 (SSID)		動作モード	AP	帯域	2.4 GHz (B+G+N)	SSID	elecom2g-xxxxxxx	チャンネル	2	暗号化	WPA2 Mixed	MACアドレス	00:e0:4c:81:00:08	接続台数	2	LAN 設定		IP アドレス	192.168.2.1	サブネットマスク	255.255.255.0	デフォルトゲートウェイ	192.168.2.1	DHCP サーバ	有効	MAC アドレス	00:e0:4c:81:00:08	WAN 設定		IP アドレス	192.168.1.84	サブネットマスク	255.255.255.0	デフォルトゲートウェイ	192.168.1.1	MAC アドレス	00:e0:4c:81:00:0a
システム																																														
稼働時間	0日0時1分6秒																																													
ファームウェアバージョン	1.08																																													
無線設定 (SSID)																																														
動作モード	AP																																													
帯域	2.4 GHz (B+G+N)																																													
SSID	elecom2g-xxxxxxx																																													
チャンネル	2																																													
暗号化	WPA2 Mixed																																													
MACアドレス	00:e0:4c:81:00:08																																													
接続台数	2																																													
LAN 設定																																														
IP アドレス	192.168.2.1																																													
サブネットマスク	255.255.255.0																																													
デフォルトゲートウェイ	192.168.2.1																																													
DHCP サーバ	有効																																													
MAC アドレス	00:e0:4c:81:00:08																																													
WAN 設定																																														
IP アドレス	192.168.1.84																																													
サブネットマスク	255.255.255.0																																													
デフォルトゲートウェイ	192.168.1.1																																													
MAC アドレス	00:e0:4c:81:00:0a																																													
言語設定 言語設定 ▾																																														

メニュー項目	内容
基本設定	無線 LAN に関する、さまざまな設定をするメニューです。基本設定 (→ P48)、暗号化設定 (→ P53) があります。
無線詳細設定	5GHz 帯で使用するチャンネルを制限するかを設定します。(→ P59)
ファームウェア更新	本製品のファームウェアを更新します。(→ P60)
ステータス	本製品の状態を表示します。(→ P61)
パスワード設定	本製品の設定ユーティリティ画面にアクセスするためのユーザー名とパスワードを設定します。(→ P63)
言語設定	設定ユーティリティ画面の表示言語を切り替えます。

6 セットアップを始める前に

本製品のセットアップ作業を始める前に、以下について確認します。
これらの確認事項は、本製品をご自宅で使用する際に必要な項目です。
ホテルでのご利用時は以下の項目の確認は不要です。

接続事業者との契約状況を確認する

次の内容を確認してください。

①回線事業者 / プロバイダと契約は完了していますか？

回線事業者やプロバイダとの契約を完了しておく必要があります。また、フレッツサービスの場合は NTT とのご契約とは別にプロバイダとの契約が必要です。

②モデムなどの機器は準備できていますか？

本製品でインターネットを楽しむためには、ADSL/CATV/ 光ファイバーなどのルータ機能内蔵のモデムと本製品を接続する必要があります。モデムを別途購入されるように契約している場合は、対応モデムをご用意いただく必要があります。

③回線工事は完了していますか？

回線事業者 / プロバイダとの契約に加え、屋内までの配線工事とモデムの準備が完了している必要があります。すでに開通日を過ぎていることを確認してください。

④パソコン側の必要な機器は準備できていますか？

本製品の設定および本製品と接続するネットワーク機器には、IEEE802.11ac/11n/11g/11b/11a いずれかの無線 LAN 機能が搭載されている必要があります。パソコン本体などに無線 LAN 機能が内蔵されていない場合は、別途無線子機を準備してください。各機器のセットアップ方法については、それぞれのマニュアルをお読みください。

Chapter 2

導入編

本製品の導入方法について

本製品をモデムなどつなぐ手順や、インターネットに接続する手順については、本製品に付属の「設定手順書①」などに、わかりやすい説明があります。

「設定手順書①」が見つからない場合は、エレコムホームページからもダウンロードできます。

1 セットアップの流れ

ホテルで使用する場合

ホテルの有線LANとの接続

ホテルの客室にある LAN 端子と、本製品の ETHERNET ポートを、ホテルに設置されている LAN ケーブルで接続します。

電源の接続

本製品の USB コネクタを使用して、以下のいずれかの方法で電源を取ります。→ P22

- ・ パソコンの USB ポートに接続
- ・ USB 電源供給アダプターを使用して、AC コンセントに接続

パソコンまたは無線子機※1の接続

各機器に応じた接続設定を行います。

iPhone/iPad/iPod touch (iOS 4.0 以上でカメラ付きモデル) や Android 搭載スマートフォン / タブレットの設定には、専用アプリ「QR link」が使用できます。

これで設定は完了です。

※ 1 無線子機側の設定については、無線子機の説明書をお読みください。

ご自宅で使用する場合

本製品の接続

本製品をルータ機能内蔵のプロードバンドモデムなどと接続します。

電源の接続

本製品の USB コネクタを使用して、以下のいずれかの方法で電源を取ります。

- ・ パソコンの USB ポートに接続
- ・ USB 電源供給アダプターを使用して、AC コンセントに接続

無線 LAN 用のドライバ等のインストール

ご使用になる無線アダプタのドライバや設定ユーティリティを、無線子機にインストールしておきます。※1
iPhone/iPad/iPod touch (iOS 4.0 以上でカメラ付きモデル) や Android 搭載スマートフォン / タブレットの設定には、専用アプリ「QR link」が使用できます。

無線 LAN 接続の設定

WPS 機能に対応する場合

WPS機能を使って設定します。設定ボタンを押すだけです。※1

WPS 機能に対応しない場合

無線アダプタ側に、SSIDやセキュリティなどを手動で設定します。※1

無線 LAN でのインターネット接続の確認

無線LANで接続する無線子機からホームページなどに接続できることを確認します。

これで設定は完了です。

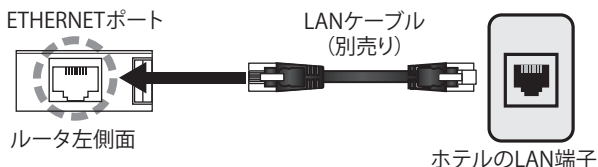
※ 1 無線子機側の設定については、無線子機の説明書をお読みください。

2 セットアップを始める前に

本製品をルータ機能内蔵ブロードバンドモデムなどと接続します。

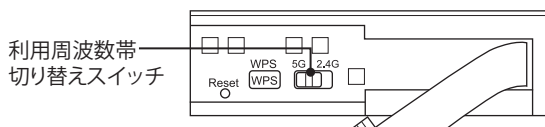
本製品を接続する

- 1 別売り、またはホテルに設置されている LAN ケーブルを、ホテルの客室にある LAN 端子と本製品の ETHERNET ポートに接続します。



※ご自宅で使用の場合は、インターネットに接続されたご自宅のルータ機能内蔵ブロードバンドモデムと接続してください。

- 2 接続する端末に合わせて、利用周波数帯切り替えスイッチで、2.4GHz または 5GHz に設定します。



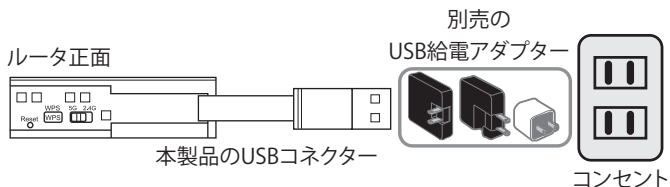
(端末の利用周波数が不明の場合は、2.4GHz を選択してください)

- 3 以下のいずれかの方法で電源を取ります。

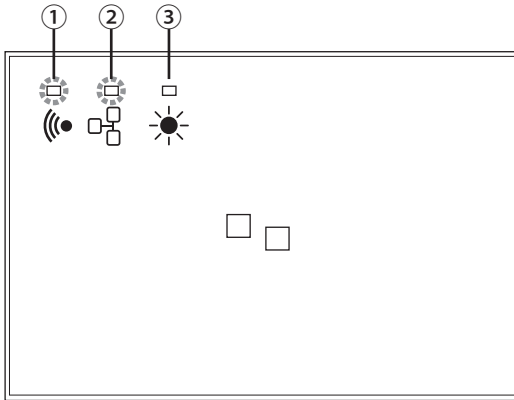
■パソコンの USB ポート+本製品の USB コネクタで給電



■別売の USB 給電アダプター+本製品の USB コネクタで給電



4 本製品のランプの状態が以下の表の状態になっていることを確認します。



①	WLAN ランプ	緑色点灯あるいは緑色点滅
②	ETHERNET ランプ	緑色点灯あるいは緑色点滅
③	SYS ランプ	消灯

※電源を入れてから本状態になるまで 2.4GHz の場合は約 20 秒、5GHz の場合は約 60 秒かかります。

5 ネットワークに接続してください。



ホテルルータモードで使用する場合は、ETHERNET ポートとルータを必ず接続してから詳細設定を行ってください。

※お客様のパソコンの設定によっては、パソコンの IP アドレスの設定（自動取得や固定）を変更する必要があります。

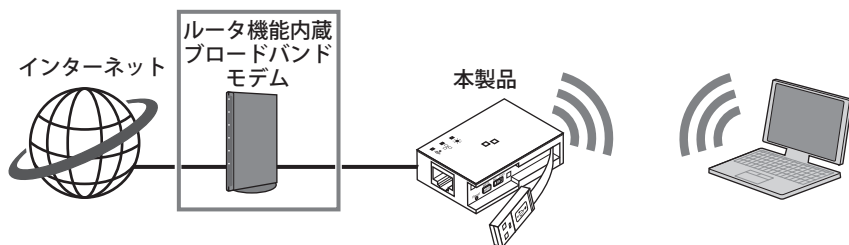
3 インターネット接続のための設定

ここではご自宅で本製品を使ってインターネットに接続するまでの手順を説明します。
ホテルで使用する場合、このセットアップは不要です。

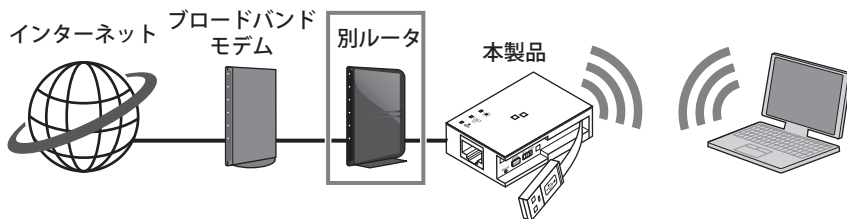
インターネット接続のタイプについて

本製品を使用する前にインターネット接続のタイプを確認します。
本製品は下記のインターネット接続タイプの場合に特別な設定をしなくても使用できます。
無線子機（無線アダプター）との設定は、WPS 機能を使って自動接続ができます。
無線子機からの無線接続については [P28 「4 無線 LAN で接続する」](#) で説明しています。

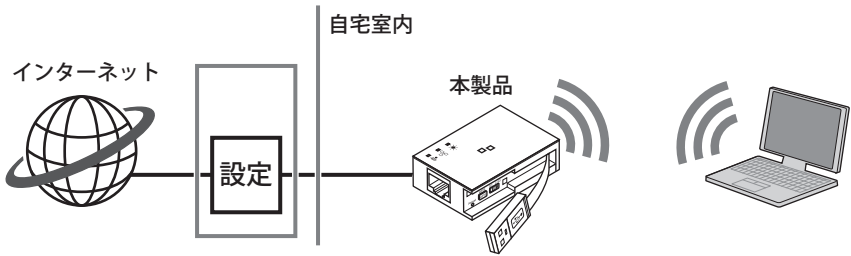
●ブロードバンドモデムにルータ機能があり、インターネットの設定がされている



●別のルータがあり、そのルータにインターネットの設定がされている

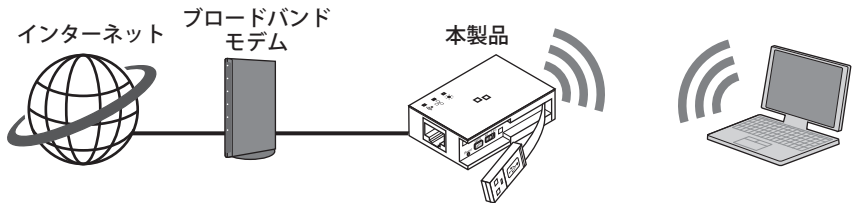


● マンションのサービスで、インターネット設定がされている



次の場合、本製品ではインターネット接続できません

① 自宅のインターネット接続のタイプが次の場合



② NTT フレッツサービスなど「PPPoE 接続」でインターネットに接続するプロバイダの場合
ただし、フレッツ光プレミアムなど、別途ルータ機能が用意されている場合は、プロバイダから提供されている「CTU」などの機器に、ユーザー ID、パスワードを設定しますので、本製品での設定なしにインターネット接続可能です。

③ プロバイダから固定 IP アドレスが提供されている固定 IP 方式の場合

設定ユーティリティを表示する

本製品の設定ユーティリティは、パソコンから Web ブラウザを使って表示します。



パソコンは IP アドレスが自動取得になっている必要があります

ここでは、本製品の DHCP サーバ機能により、パソコンが IP アドレスを自動取得することを前提に説明しています。パソコンに固定の IP アドレスを設定している場合は、パソコンの IP アドレスを変更しなければならないことがあります。

本製品の IP アドレス（初期値：アクセスポイントモードの時） = xxx.xxx.xxx.251^{*}

※ xxx.xxx.xxx の部分は接続しているネットワークに依存します。

例) 「192.168.2.」から始まる場合には「192.168.2.251」になります。

1 ルータ機能内蔵ブロードバンドモデムと本製品の電源が入っていることを確認してから、設定用のパソコンを起動します。

- 順序が逆の場合、パソコン側が IP アドレスを正常に取得できず、設定画面にアクセスできないことがあります。

2 Internet Explorer などの Web ブラウザを起動します。

3 Web ブラウザの [アドレス] 欄に、キーボードから「http://wrh-s583x.setup」（または「192.168.2.1」）と入力し、キーボードの [Enter] キーを押します。



- 認証画面が表示されます。



認証画面が表示されない場合

以下の順序で確認してみてください。

- ① 本製品の電源が入っているか、本製品との接続が正しくできているか確認してください。
- ② いったんパソコンを終了し、本製品の電源を入れて3分以上たってからパソコンの電源を入れてください。
- ③ 接続しているパソコンの IP アドレスを確認してください (→ P68 「パソコンの IP アドレスを表示する」)

4 本製品のユーザー名とパスワードを入力し、**OK** をクリックします。

Windows セキュリティ Windows 7 の場合

WRH-S583x のサーバー wrh-s583x.setup にはユーザー名とパスワードが必要です。

警告: このサーバーは、ユーザー名とパスワードを安全ではない方法で送信することを要求しています (安全な接続を使わない基本的な認証)。

admin
●●●●

OK

1 入力する

2 クリック

ユーザー名	admin
パスワード	admin

- 初期値は表のとおりです。半角英数字の小文字で入力します。
- 本製品の設定ユーティリティが表示されます。



不特定多数の人が利用するような環境では、第三者に設定を変更されないように、パスワードの変更をお勧めします (→ P63「[パスワード設定画面](#)」)。

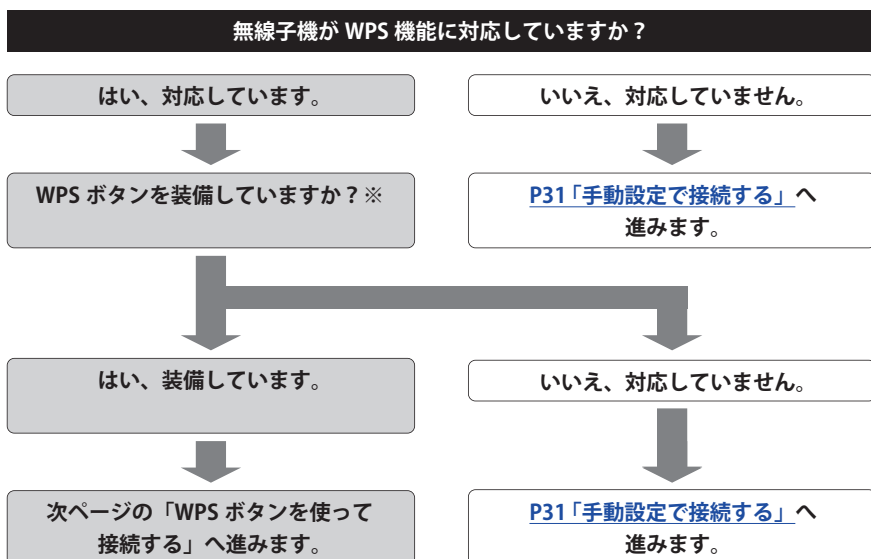
4 無線 LAN で接続する

パソコンの無線子機（無線アダプターなど）から本製品を経由してインターネットに接続できるようにします。

はじめにご確認ください

本製品は WPS 機能に対応しています。WPS 機能に対応する無線子機との組み合わせで簡単に無線 LAN 機能を設定できます。本製品はボタンを押すだけで設定ができる「プッシュボタン方式」に対応しています。

WPS 機能に対応していない無線子機から本製品に接続するときは、本製品の設定値を無線子機側に設定することで接続することができます。

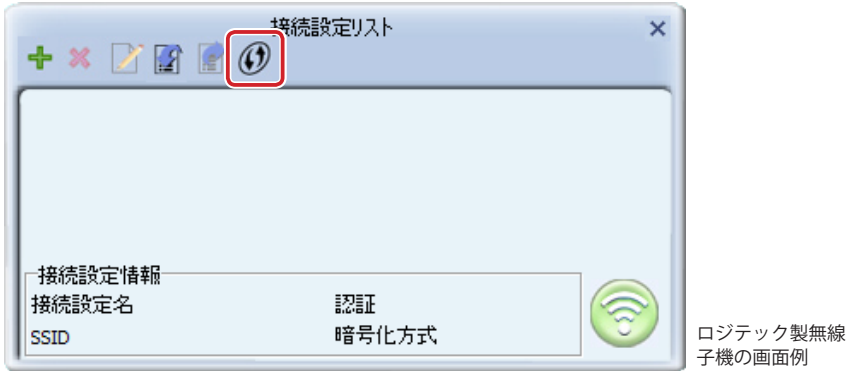


※ WPS ボタンについて

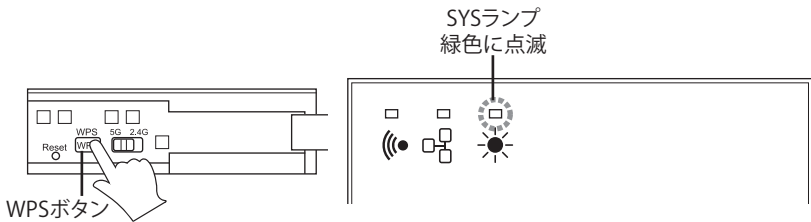
WPS の「プッシュボタン方式」は、無線子機本体に装備されている「WPS ボタン」を押して設定するタイプと、設定ユーティリティ上にある「WPS ボタン」アイコンをクリックして設定するタイプがあります。

WPS ボタンを使って接続する

- 1 無線で接続するパソコンを、本製品と確実に通信できる場所に用意します。
- 2 無線子機の説明書をお読みになり、無線子機側が「WPS」設定をできるように準備します。



- 3 本製品正面の「WPS ボタン」を 3 秒間程度長押しして、離します。



- SYS ランプが緑色に点滅し、WPS 対応の無線子機の接続を待つ状態になります。SYS ランプの点滅中に接続を完了する必要があります。



接続が完了するか、一定時間（約 2 分間）がすぎると SYS ランプは消灯します。

4 無線子機側の WPS 用の「設定ボタン」を指定された時間だけ押します。

- ・弊社製の WPS 対応製品の場合は、本体の「設定ボタン」を 1 秒以上押して、離します。本体に設定ボタンがないモデルでは、ユーティリティの [WPS] ボタンをクリックします。

5 無線子機側の設定ユーティリティで、本製品に接続できたことを確認します。



ロジック製無線子機の画面例

- ・本製品の SYS ランプは消灯します。

6 Web ブラウザからお好みのホームページに接続し、正常に表示されることを確認します。






エレコム Web サイト <http://www.elecom.co.jp/>

7 これで WPS 機能を使った無線子機の設定は完了です。無線子機が他にもある場合は、同じ手順で設定します。

手動設定で接続する

WPS 機能を持たない無線子機の場合は、無線子機側の設定ツールを使って、必要な設定を手動でおこないます。本製品の初期値の設定は以下の通りです。無線子機の説明書と、次ページからの作業の流れを参考にして、本製品の設定値を無線子機側に設定してください。

項目	本製品の設定値（初期値）																	
SSID	elecom-xxxxxx（2.4GHz 接続用 SSID） elecom-xxxxxx-5G（5GHz 接続用 SSID） ※ xxxxxx は、0～9、a～f のランダムな英数字です。																	
認証方式	WPA-Mixed	無線子機側は「WPA2-PSK」を選択します。																
暗号化方式	AES	無線子機側は「AES」を指定します。																
WPA ユニキャスト 暗号スイート	WPA2-PSK																	
共有キー フォーマット	Passphrase（パスフレーズ）																	
暗号キー	<p>本製品に付属の設定情報シートをご覧ください。使用されている文字は半角英数字の大文字です。</p> <p>●設定情報シート</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p style="text-align: center;">設定情報シート（初期値）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="background-color: #e0e0e0;">2.4GHz SSID</td> <td>elecom-xxxxxx</td> <td rowspan="3" style="text-align: center; vertical-align: middle;"> 設定用 QR コード  </td> </tr> <tr> <td style="background-color: #e0e0e0;">暗号化方式</td> <td>WPA/WPA2 mixed</td> </tr> <tr> <td style="background-color: #e0e0e0;">暗号キー</td> <td>YYYYYYYYYYYYYY</td> </tr> <tr> <td style="background-color: #e0e0e0;">5GHz SSID</td> <td>elecom-xxxxxx-5G</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="background-color: #e0e0e0;">暗号化方式</td> <td>WPA/WPA2 mixed</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="background-color: #e0e0e0;">暗号キー</td> <td>YYYYYYYYYYYYYY</td> <td></td> </tr> </table> <p>※「xxxxxx」には、6桁の0～9、a～fのランダムな英数字が入ります。 ※「YYYYYYYYYYYYYY」には、13桁のランダムな数字が入ります。</p> <p>※出荷時期によっては、実際の設定情報シートがイラストと異なる場合があります。</p> <p>PASS 記入欄</p> <div style="border: 1px solid black; height: 20px; width: 100%; margin-top: 5px;"></div> </div>		2.4GHz SSID	elecom-xxxxxx	設定用 QR コード 	暗号化方式	WPA/WPA2 mixed	暗号キー	YYYYYYYYYYYYYY	5GHz SSID	elecom-xxxxxx-5G		暗号化方式	WPA/WPA2 mixed		暗号キー	YYYYYYYYYYYYYY	
2.4GHz SSID	elecom-xxxxxx	設定用 QR コード 																
暗号化方式	WPA/WPA2 mixed																	
暗号キー	YYYYYYYYYYYYYY																	
5GHz SSID	elecom-xxxxxx-5G																	
暗号化方式	WPA/WPA2 mixed																	
暗号キー	YYYYYYYYYYYYYY																	



上記の本製品の初期値にあわせ、設定情報シート上の暗号キーを利用する場合は、本製品の設定ユーティリティを表示せずに、無線子機側の設定をおこなうだけで本製品に接続することができます。

- 1** 無線で接続するパソコンを、本製品と確実に通信できる場所に用意します。

- 2** 無線子機の設定ユーティリティを起動します。

- 3** 設定ユーティリティのリストのSSIDに「elecom-xxxxxx」または「elecom-xxxxxx-5G」と表示された場合は選択します。
 - xxxxxx は、0～9、a～fのランダムな英数字です。
 - SSID を自動的に検出できない場合は、手動で無線子機の設定ユーティリティにある「SSID」に、本製品のSSIDの設定値（例:elecom-xxxxxx）を半角英数字（小文字）で入力します。

- 4** 本製品はセキュリティ機能として暗号化機能（WPA2-PSK/AES/パスフレーズ 13 文字）があらかじめ設定済みです。無線子機の設定ユーティリティにある [暗号化] に関する設定画面を表示します。

- 5** 無線子機の説明書をお読みになり、本製品の設定内容を無線子機側に設定します。

- 6** 設定後、無線 LAN 経由でインターネットにアクセスするなどして、接続できていることを確認してください。

iOS 搭載機器 (iPhone/iPad/iPod touch) を接続する

iOS 4.0 以降のカメラ付きモデルでは、「App Store」から専用アプリ「QR link」をダウンロードして、かんたんに接続することができます。詳しくは、付属の「設定手順書①」をご覧ください。

電波干渉を避けるため、2.4GHz の場合は Bluetooth 機能をオフにすることを推奨します。専用アプリで設定できなかった場合は、以下のように手動で Wi-Fi 設定してください。

1 メインメニューの [設定] をタップします。



※画面は iPhone 5 (iOS 6.1) の例です。

2 設定メニューの [Wi-Fi] をタップします。



3 「ネットワークを選択」のリストから、同梱の「設定情報シート」内に記載されたものと同じ SSID を選択し、タップします。



利用周波数帯切り替えスイッチの設定によって、2.4GHz または 5GHz のどちらかの SSID が表示されます。



Wi-Fi がオフのときは、タップしてオンにします。

2.4GHz の場合に選択します。

5GHz の場合に選択します。

※ xxxxxx には、0～9、a～f のランダムな半角英数字が組み合わされて表示されます。



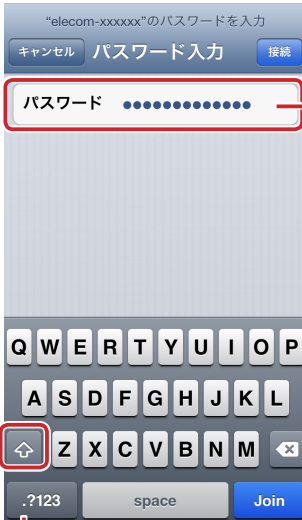
注意

elecom-xxxxxx や elecom-xxxxxx-5G が複数見つかった場合

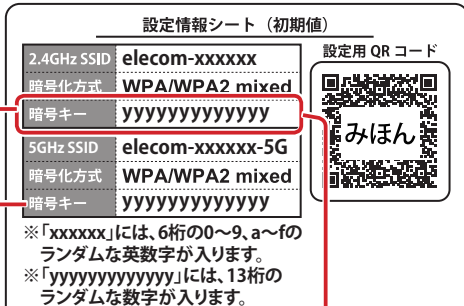
近隣に同じ SSID の無線親機があります。電波の強いほうを選んでください。

※通信が安定しない場合は、SSID の変更をお勧めします。

4 本製品のパスワードを入力し、**Join** をタップします。



● 設定情報シート



2.4GHzの場合はこの暗号キーを入力してください。

5GHzの場合はこの暗号キーを入力してください。

- ・パスワード（暗号キー）は、「設定情報シート」に表示された13桁のランダムな数字です。

※英字を大文字で入力するには、キー入力の都度このキーをタップして大文字で入力してください。

5 正しく接続できたか確認します。



- ✓ マークが表示されていることを確認します。



注意

●無線接続に失敗した場合

手順 4 で誤ったパスワードを入力した可能性があります。次の手順で接続をやり直してください。

- ① リストに表示された「elecom-xxxxxx」または「elecom-xxxxxx-5G」の右端にある [>] をタップします。
- ② [このネットワーク設定を削除] をタップします。
- ③ 手順 3 からやり直します。

●「ネットワーク“elecom-xxxxxx”に接続できません。」または「ネットワーク“elecom-xxxxxx-5G”に接続できません。」と表示された場合

- iPhone/iPad/iPod touch の電源をいったん切り、再び入れてからやり直してください。
- 2.4GHz の場合は Bluetooth 機能がオンの場合、電波干渉により Wi-Fi 接続ができないことがあります。Bluetooth 機能をオフにしてからやり直してください。

6 ホームボタンでメインメニューに戻ります。

以上で、設定は完了です。

ホテルによっては、Web ブラウザ (Safari など) による認証作業が必要な場合があります。その場合は、宿泊されているホテルへ認証方法をご確認ください。

Android スマートフォン / タブレットを接続する

Android2.1以降のカメラ付きモデルでは、「Google Play」から専用アプリ「QR link」をダウンロードして、かんたんに接続することができます。詳しくは、付属の「設定手順書①」をご覧ください。

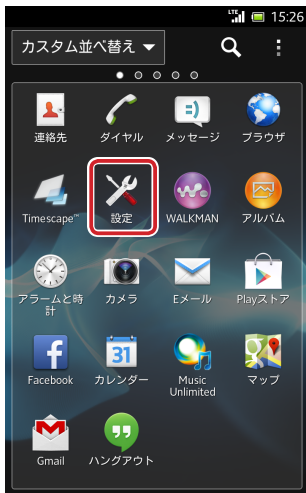
電波干渉を避けるため、2.4GHzの場合はBluetooth機能をオフにすることを推奨します。専用アプリで設定できなかった場合は、以下のように手動でWi-Fi設定してください。



画面はSO-04D (Android 4.1)での例です。お使いの機種により画面の内容が異なる場合がありますが、操作方法は同様です。詳しくは各社スマートフォン / タブレットの説明書をご確認ください。

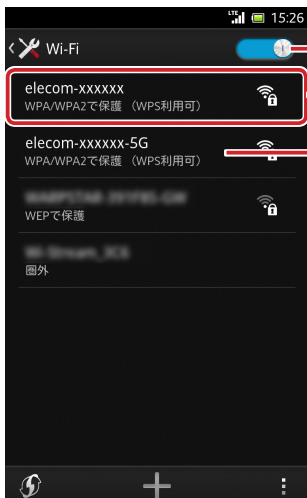
1 メニューボタンを押します。

2 [設定] をタップします。



3 [無線とネットワーク] の [Wi-Fi] をタップします。**4** リストから、同梱の「設定情報シート」内に記載されたものと同じ SSID を選択し、タップします。

利用周波数帯切り替えスイッチの設定によって、2.4GHzまたは5GHzのどちらかのSSIDが表示されます。



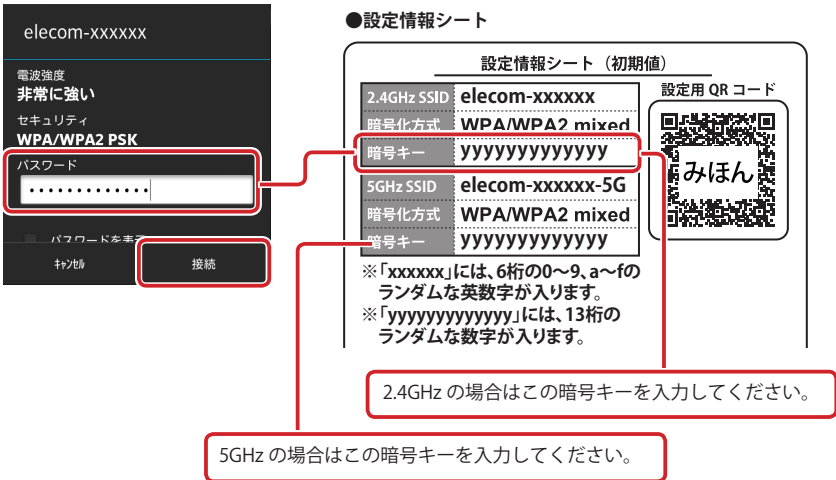
Wi-Fi がオフのときは、タップしてオンにします。

2.4GHz の場合に選択します。

5GHz の場合に選択します。


※ xxxxxx には、0～9、a～f のランダムな半角英数字が組み合わされて表示されます。

5 パスワードを入力して、**接続** をタップします。



●設定情報シート

設定情報シート (初期値)

2.4GHz SSID	elecom-xxxxxx	設定用 QR コード 
暗号化方式	WPA/WPA2 mixed	
暗号キー	yyyyyyyyyyyyyy	
5GHz SSID	elecom-xxxxxx-5G	
暗号化方式	WPA/WPA2 mixed	
暗号キー	yyyyyyyyyyyyyy	

※「xxxxxx」には、6桁の0～9、a～fのランダムな英数字が入ります。
※「yyyyyyyyyyyyyy」には、13桁のランダムな数字が入ります。

2.4GHz の場合はこの暗号キーを入力してください。

5GHz の場合はこの暗号キーを入力してください。

- ・パスワード (暗号キー) は、「設定情報シート」に表示された 13 桁のランダムな数字です。

6 選択したネットワークに接続できていることを確認します。



画面上部に  が表示されていることを確認します。

以上で、設定は完了です。

ホテルによっては、Web ブラウザによる認証作業が必要な場合があります。その場合は、宿泊されているホテルへ認証方法をご確認ください。

Chapter 3

詳細設定編

1 設定ユーティリティ画面について

本製品の各種機能を設定するには、パソコンから Web ブラウザを使って、本製品の設定ユーティリティに接続する必要があります。ここでは、簡単に本製品の設定ユーティリティに接続する方法を説明します。

あらかじめ、[P22「2 セットアップを始める前に」](#)を参照し、本製品とパソコンを無線 LAN 接続しておいてください。

設定ユーティリティ画面を表示する

1 Internet Explorer などの Web ブラウザを起動します。

2 Web ブラウザの [アドレス] 欄に、キーボードから「<http://wrh-s583x.setup>」(または「192.168.2.1」)と入力し、キーボードの [Enter] キーを押します。



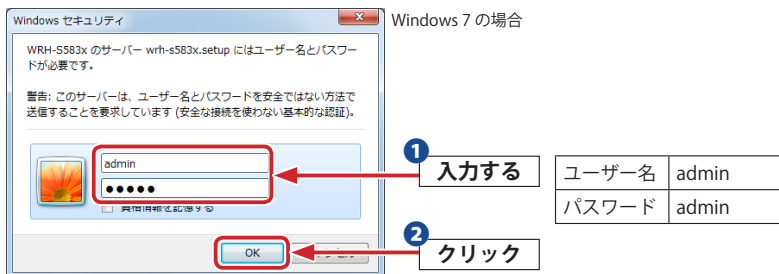
・ 認証画面が表示されます。



認証画面が表示されない場合

パソコンよりも本製品が先に起動していないと、IP アドレスが正しく取得できないため接続できないことがあります。認証画面が表示されない場合は、本製品の電源を入れて、約 3 分程度待ってから、パソコンの電源を入れてください。

3 本製品のユーザー名とパスワードを入力し、**OK** をクリックします。



- ・ 初期値は表のとおりです。半角英数字の小文字で入力します。
- ・ 本製品の設定ユーティリティが表示されます。
- ・ このあとは、必要に応じて該当の項目をお読みください。



不特定多数の人が利用するような環境では、第三者に設定を変更されないように、パスワードの変更をお勧めします (→ P63「パスワード設定画面」)。

設定ユーティリティ画面の内容

ELECOM ホテルルータモードで動作中

WRH-S583xシリーズ

- ▶基本設定
- ▶無線詳細設定
- ▶ファームウェア更新
- ▶ステータス
- ▶パスワード設定

言語設定
言語設定 ▾

ステータス

本製品のシステム情報を表示します。

システム	
稼働時間	0日0時1分6秒
ファームウェアバージョン	1.08
無線設定 (SSID)	
動作モード	AP
帯域	2.4 GHz (B+G+N)
SSID	elecom2g-xxxxxx
チャンネル	2
暗号化	WPA2 Mixed
MACアドレス	00:e0:4c:81:00:08
接続台数	2
LAN 設定	
IP アドレス	192.168.2.1
サブネットマスク	255.255.255.0
デフォルトゲートウェイ	192.168.2.1
DHCP サーバ	有効
MAC アドレス	00:e0:4c:81:00:08
WAN 設定	
IP アドレス	192.168.1.84
サブネットマスク	255.255.255.0
デフォルトゲートウェイ	192.168.1.1
MAC アドレス	00:e0:4c:81:00:0a

メニュー項目	内容
基本設定	無線 LAN に関する、さまざまな設定をするメニューです。基本設定 (→ P48)、暗号化設定 (→ P53) があります。
無線詳細設定	5GHz 帯で使用するチャンネルを制限するかを設定します。 (→ P59)
ファームウェア更新	本製品のファームウェアを更新します。 (→ P60)
ステータス	本製品の状態を表示します。 (→ P61)
パスワード設定	本製品の設定ユーティリティ画面にアクセスするためのユーザー名とパスワードを設定します。 (→ P63)
言語設定	設定ユーティリティ画面の表示言語を切り替えます。

2 動作モード

本製品は、ホテルルータモードとアクセスポイントモードを切り替えて使用できます。
工場出荷時は、ホテルルータモードに設定されています。

動作モードを切り替える

ホテルルータモードからアクセスポイントモードに切り替える

- 1 ETHERNET ポートに LAN ケーブルが接続されていることを確認します。
- 2 P26「[設定ユーティリティを表示する](#)」を参照し、設定ユーティリティ画面を表示させます。
- 3 画面左のメニューリストから「基本設定」を選択し、「次へ」をクリックします。

基本設定

無線に関する設定を行います。
説明に従って設定を行ってください。

「次へ」をクリックし、設定を開始します。

次へ

- 4 設定項目選択画面で「アクセスポイントモード」を選択して、「次へ」をクリックします。

設定項目選択

ここでは設定する項目を選択します。
インターネット設定または無線設定を選択し、「次へ」をクリックしてください。

- ホテルルータモード ホテルルータモードのSSIDや暗号化の設定を行います。
- アクセスポイントモード アクセスポイントのSSIDや暗号化の設定を行います。

戻る 次へ

5 SSID 設定画面で、**次へ** をクリックします。

SSID設定

本製品で使用するSSIDを入力し、「次へ」をクリックしてください。

SSID:

6 無線暗号化設定画面で、**次へ** をクリックします。

無線暗号化設定

無線の暗号化の設定をします。WEP、または WPA暗号化を選択し共有キーを設定することにより、アクセス権限のないユーザからのアクセスを防ぐことができます。設定後、「適用」をクリックしてください。
※コンバータモードで設定を行っている場合、接続先の暗号化及び暗号キーを入力してください。

暗号化:

キーの種類:

暗号キー:

7 **再起動** をクリックします。

設定が変更されました！

変更を保存しました。設定の変更を有効にするために、ルータを再起動する必要があります。
今すぐ設定を反映する場合は「再起動」、他の設定を変更する場合は、「後で再起動」をクリックしてください。

再起動のカウントダウンが終了し、ステータス画面に切り替わります。

8 電源を抜き差します。

アクセスポイントモードからホテルルータモードに切り替える

- 1 ETHERNET ポートから LAN ケーブルを取り外します。
- 2 P26「[設定ユーティリティを表示する](#)」を参照し、設定ユーティリティー画面を表示させます。
- 3 画面左のメニューリストから「基本設定」を選択し、「次へ」をクリックします。

基本設定
無線に関する設定を行います。
説明に従って設定を行ってください。

「次へ」をクリックし、設定を開始します。

次へ

- 4 設定項目選択画面で「ホテルルータモード」を選択して、「次へ」をクリックします。

設定項目選択
ここでは設定する項目を選択します。
インターネット設定または無線設定を選択し、「次へ」をクリックしてください。

ホテルルータモード ホテルルータモードのSSIDや暗号化の設定を行います。

アクセスポイントモード アクセスポイントのSSIDや暗号化の設定を行います。

戻る 次へ

- 5 SSID 設定画面で、「次へ」をクリックします。

SSID設定
本製品で使用するSSIDを入力し、「次へ」をクリックしてください。

SSID:

戻る 次へ

- 6 無線暗号化設定画面で、**次へ**をクリックします。

無線暗号化設定

無線の暗号化の設定をします。WEP、または WPA暗号化を選択し共有キーを設定することにより、アクセス権限の無いユーザからのアクセスを防ぐことができます。設定後、「適用」をクリックしてください。
※コンバータモードで設定を行っている場合、接続先の暗号化及び暗号キーを入力してください。

暗号化: WPA2 Mixed ▼

キーの種類: Passphrase ▼

暗号キー: 123456789ABCD

- 7 **再起動**をクリックします。

設定が変更されました！

変更を保存しました。設定の変更を有効にするために、ルータを再起動する必要があります。
今すぐ設定を反映する場合は「再起動」、他の設定を変更する場合は、「後で再起動」をクリックしてください。

再起動のカウントダウンが終了し、ステータス画面に切り替わります。

- 8 電源を抜き、ETHERNET ポートとに LAN ケーブルを接続してから、電源を入れます。

3 基本設定

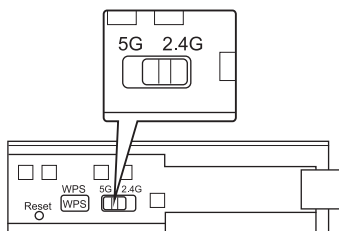
本製品の無線 LAN 機能を設定します。

利用周波数帯を切り替える

本製品は利用周波数帯として 2.4GHz と 5GHz が使用できます。
工場出荷時は、2.4G に設定されています。

- 1 本製品の利用周波数帯切り替えスイッチを使用して利用周波数帯を切り替えます。

利用周波数帯切り替えスイッチ



5G	5GHz を利用します。 最大 433Mbps での通信が可能です。
2.4G	2.4GHz を利用します。 最大 150Mbps での通信が可能です。



設定を変更した場合

利用周波数帯切り替えスイッチで利用周波数帯を切り替えると、本製品は自動的に再起動します。

本製品が使用可能になり、各ランプが [P23](#) の状態になるまで、電源を切らずにお待ちください。途中で電源を切ると故障の原因になります。



注意

5G に設定して屋外で使用する場合は、使用するチャンネルを「W56」に制限する必要があります。詳しくは [P59「屋外利用モード（5GHz 通信）の制限」](#) をお読みください。



基本設定では、2.4GHz と 5GHz について利用周波数帯ごとに設定する必要があります。
以下の画面では、2.4GHz での画面で説明します。5GHz でも同様に設定できます。

設定をウィザードで設定する

ホテルルータモードの設定



注意

本製品および本製品に接続する、すべての無線子機は、各項目の設定値がすべて同一になっている必要があります。設定が一部でも異なっていると無線 LAN を利用できません。

画面の
表示

画面左のメニューリストから [基本設定] を選択します。

1

次へ をクリックします。

基本設定

無線に関する設定を行います。
説明に従って設定を行ってください。

「次へ」をクリックし、設定を開始します。

次へ

2

設定項目選択画面で「ホテルルータモード」を選択して、次へ をクリックします。

設定項目選択

ここでは設定する項目を選択します。
インターネット設定または無線設定を選択し、「次へ」をクリックしてください。

- ホテルルータモード ホテルルータモードのSSIDや暗号化の設定を行います。
- アクセスポイントモード アクセスポイントのSSIDや暗号化の設定を行います。

戻る 次へ

- 3** SSID 設定画面で無線 LAN で使用する SSID を入力し、**次へ** をクリックします。初期値は「elecom-xxxxxx」または「elecom-xxxxxx-5G」（「xxxxxx」には、0～9、a～f のランダムな半角英数字が組み合わさって表示されます。）が登録されています。

SSID設定

本製品で使用するSSIDを入力し、「次へ」をクリックしてください。

SSID:

- 4** 無線暗号化設定画面でセキュリティを設定し、**次へ** をクリックします。無線暗号化設定の内容について詳しくは [P53 「4 セキュリティを設定する（暗号化設定）」](#) をお読みください。

無線暗号化設定

無線の暗号化の設定をします。WEP、または WPA暗号化を選択し共有キーを設定することにより、アクセス権限の無いユーザからのアクセスを防ぐことができます。設定後、「適用」をクリックしてください。
※コンバータモードで設定を行っている場合、接続先の暗号化及び暗号キーを入力してください。

暗号化:

キーの種類:

暗号キー:

- 5** 変更した内容をすぐに有効にするには、**再起動** をクリックします。

設定が変更されました！

変更を保存しました。設定の変更を有効にするために、ルータを再起動する必要があります。

今すぐ設定を反映する場合は「再起動」、他の設定を変更する場合は、「後で再起動」をクリックしてください。

再起動のカウントダウンが終了し、ステータス画面に切り替わります。

再起動完了まであと 24 秒



引き続き他の項目の設定を続ける場合は **後で再起動** ををクリックしてください。

アクセスポイントモードの設定



注意

本製品および本製品に接続する、すべての無線子機は、各項目の設定値がすべて同一になっている必要があります。設定が一部でも異なっていると無線 LAN を利用できません。

1 本製品から Ethernet ケーブルを外して、設定ユーティリティにアクセスします。



設定ユーティリティ画面へのアクセス方法は、[P26「設定ユーティリティを表示する」](#)をご覧ください。



画面の表示

画面左のメニューリストから「基本設定」を選択します。

2 「次へ」をクリックします。

基本設定

無線に関する設定を行います。
説明に従って設定を行ってください。

「次へ」をクリック、設定を開始します。

次へ

3 設定項目選択画面で「アクセスポイントモード」になっていることを確認して、

「次へ」をクリックします。

設定項目選択

ここでは設定する項目を選択します。
インターネット設定または無線設定を選択し、「次へ」をクリックしてください。

- ホテルルータモード ホテルルータモードのSSIDや暗号化の設定を行います。
- アクセスポイントモード アクセスポイントのSSIDや暗号化の設定を行います。

戻る 次へ

- 4** SSID 設定画面で無線 LAN で使用する SSID を入力し、**次へ** をクリックします。初期値は「elecom-xxxxxx」または「elecom-xxxxxx-5G」（「xxxxxx」には、0～9、a～f のランダムな半角英数字が組み合わさって表示されます。）が登録されています。

SSID設定

本製品で使用するSSIDを入力し、「次へ」をクリックしてください。

SSID:

- 5** 無線暗号化設定画面でセキュリティを設定し、**次へ** をクリックします。無線暗号化設定の内容について詳しくは [P53 「4 セキュリティを設定する（暗号化設定）」](#) をお読みください。

無線暗号化設定

無線の暗号化の設定をします。WEP、または WPA暗号化を選択し共有キーを設定することにより、アクセス権限の無いユーザからのアクセスを防ぐことができます。設定後、「適用」をクリックしてください。
※コンバータモードで設定を行っている場合、接続先の暗号化及び暗号キーを入力してください。

暗号化:

キーの種類:

暗号キー:

- 6** 変更した内容をすぐに有効にするには、**再起動** をクリックします。

設定が変更されました！

変更を保存しました。設定の変更を有効にするために、ルータを再起動する必要があります。
今すぐ設定を反映する場合は「再起動」、他の設定を変更する場合は、「後で再起動」をクリックしてください。

再起動のカウントダウンが終了し、ステータス画面に切り替わります。

再起動完了まであと 24 秒



引き続き他の項目の設定を続ける場合は **後で再起動** ををクリックしてください。

4 セキュリティを設定する(暗号化設定)


無線 LAN で使用するデータの暗号化などのセキュリティの設定方法について説明します。

●本製品で設定可能なセキュリティ機能

WEP	無線 LAN の普及期からある暗号化方式です。本製品は 64bit と 128bit の 2 種類の暗号強度が選択できます。ご利用の無線 LAN 環境で WPA-PSK または WPA2-PSK が使用可能な場合は、そちらを使用することをお勧めします。
WPA-PSK WPA2-PSK	新しいセキュリティである「WPA」を使用します。本製品では、WPA-PSK (TKIP) と WPA2-PSK (AES) が使用できます。
WPA2 Mixed	WPA-PSK (TKIP) と WPA2-PSK (AES) の混在環境に対応します。

●本製品のセキュリティ設定の初期値

項目	本製品の設定値 (初期値)	
SSID	elecom-xxxxxx (2.4GHz 接続用 SSID) elecom-xxxxxx-5G (5GHz 接続用 SSID) ※ xxxxxx は、0～9、a～f のランダムな英数字です。	
認証方式	WPA2 Mixed	無線子機側は「WPA2-PSK」を選択します。
暗号化方式	AES	無線子機側は「AES」を指定します。
WPA ユニキャスト 暗号スイート	WPA2-PSK	
共有キー フォーマット	Passphrase (パスフレーズ)	

項目	本製品の設定値（初期値）												
暗号キー	<p>本製品に付属の設定情報シートをご覧ください。使用されている文字は半角英数字の大文字です。</p> <p>●設定情報シート</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p style="text-align: center;">設定情報シート（初期値）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tbody> <tr> <td style="width: 20%;">2.4GHz SSID</td> <td>elecom-xxxxxx</td> </tr> <tr> <td>暗号化方式</td> <td>WPA/WPA2 mixed</td> </tr> <tr> <td>暗号キー</td> <td>YYYYYYYYYYYYYY</td> </tr> <tr> <td>5GHz SSID</td> <td>elecom-xxxxxx-5G</td> </tr> <tr> <td>暗号化方式</td> <td>WPA/WPA2 mixed</td> </tr> <tr> <td>暗号キー</td> <td>YYYYYYYYYYYYYY</td> </tr> </tbody> </table> <div style="float: right; text-align: center; margin-top: 10px;"> <p>設定用 QR コード</p>  </div> <p>※「xxxxxx」には、6桁の0～9、a～fのランダムな英数字が入ります。 ※「yyyyyyyyyyyyyy」には、13桁のランダムな数字が入ります。</p> <p>※出荷時期によっては、実際の設定情報シートがイラストと異なる場合があります。</p> <p>PASS 記入欄</p> <div style="border: 1px solid black; height: 20px; width: 100%; margin-top: 5px;"></div> </div>	2.4GHz SSID	elecom-xxxxxx	暗号化方式	WPA/WPA2 mixed	暗号キー	YYYYYYYYYYYYYY	5GHz SSID	elecom-xxxxxx-5G	暗号化方式	WPA/WPA2 mixed	暗号キー	YYYYYYYYYYYYYY
2.4GHz SSID	elecom-xxxxxx												
暗号化方式	WPA/WPA2 mixed												
暗号キー	YYYYYYYYYYYYYY												
5GHz SSID	elecom-xxxxxx-5G												
暗号化方式	WPA/WPA2 mixed												
暗号キー	YYYYYYYYYYYYYY												

WEP の設定

無線通信の暗号化セキュリティに「WEP」を使用します。

◆ WEP 選択時の設定画面

無線暗号化設定

無線の暗号化の設定をします。WEP、または WPA 暗号化を選択し共有キーを設定することにより、アクセス権限の無いユーザからのアクセスを防ぐことができます。設定後、「適用」をクリックしてください。
※コンバータモードで設定を行っている場合、接続先の暗号化及び暗号キーを入力してください。

暗号化: WEP ▼

キーの長さ: 128-bit ▼

キーの形式: ASCII (13 characters) ▼

暗号キー 123456789ABCD

戻る
次へ

設定の手順



注意

本製品および本製品に接続する、すべての無線子機は、各項目の設定値がすべて同一になっている必要があります。設定が一部でも異なっていると無線 LAN を利用できません。

1 [暗号化] で、[WEP] を選択します。

暗号化: NONE
WEP ▼

キーの長さ: 128-bit ▼

キーの形式: ASCII (13 characters) ▼

暗号キー 123456789ABCD

← 選択する

2 [キーの長さ] でセキュリティ強度を選択します。通常は 128bit を選択します。

暗号化: WEP ▼

キーの長さ: 64-bit
128-bit ▼

キーの形式: Hex (10 characters) ▼

暗号キー 123456789ABCD

← 選択する



ご使用になる無線子機が 64bit にしか対応していない場合などは、64bit を選択します。ご使用になる無線子機に 1 台でも 64bit にしか対応していないものがある場合は、64bit しか使用できません。なお、64bit はセキュリティ性が低くお勧めできませんので、なるべく使用しないでください。

3 [キーの形式] で暗号キーの入力形式を選択します。

暗号化: WEP ▼
 キーの長さ: 128-bit ▼
 キーの形式: ASCII (13 characters) / Hex (26 characters)
 暗号キー:

選択する

- ここで選択した形式の文字列で暗号化キーを設定します。

ASCII (5 characters)	キーの長さで 64bit を選択した場合です。[暗号キー] に、半角英数字 5 文字を入力します。
ASCII (13 characters)	キーの長さで 128bit を選択した場合です。[暗号キー] に、半角英数字 13 文字を入力します。
Hex (10 characters)	キーの長さで 64bit を選択した場合です。[暗号キー] に、16 進数 10 文字を入力します。
Hex (26 characters)	キーの長さで 128bit を選択した場合です。[暗号キー] に、16 進数 26 文字を入力します。

※ 16 進数とは、0～9、a-f を組み合わせた文字列です。

4 [暗号キー] に、手順 3 で選んだ入力形式で、文字列を入力します。

暗号化: WEP ▼
 キーの長さ: 128-bit ▼
 キーの形式: ASCII (13 characters) ▼
 暗号キー: 123456789ABCD

入力する

- ASCII の場合は大文字と小文字が区別されます。Hex の場合は大文字と小文字は区別されません。

5 これで本製品の WEP によるセキュリティ設定は完了です。同じ設定を無線子機側にも設定してください。

- 無線子機側の設定方法は、無線子機のマニュアルをお読みください。

WPA-PSK/WPA2-PSK の設定

WPA-PSK (TKIP) または WPA2-PSK (AES) を使ってセキュリティ設定をします。WPA2-PSK/WPA-PSK は、小規模なネットワークでも安全度の高いセキュリティを簡単に実現できます。設定にあたっては、あらかじめ「暗号キー」を決めておいてください。



注意

本製品および本製品に接続する、すべての無線子機は、各項目の設定値がすべて同一になっている必要があります。設定が一部でも異なっていると無線 LAN を利用できません。

◆ WPA-PSK 選択時の設定画面

無線暗号化設定

無線の暗号化の設定をします。WEP、または WPA暗号化を選択し共有キーを設定することにより、アクセス権限の無いユーザからのアクセスを防ぐことができます。設定後、「適用」をクリックしてください。
※コンバータモードで設定を行っている場合、接続先の暗号化及び暗号キーを入力してください。

暗号化: [WPA2 Mixed ▼]

キーの種類: [Passphrase ▼]

暗号キー:

戻る 次へ

1 [暗号化] で、[WPA(TKIP)]、[WPA2(AES)] または [WPA2 Mixed] を選択します。

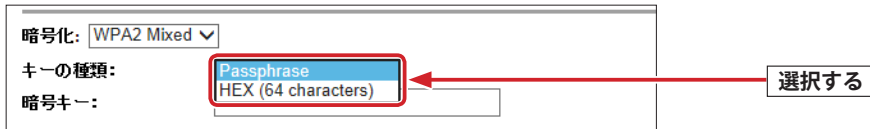
無線の暗号化の設定をします。WEP、または WPA暗号化を選択し共有キーを設定することにより、アクセス権限の無いユーザからのアクセスを防ぐことができます。設定後、「適用」をクリックしてください。
※コンバータモードで設定を行っている場合、接続先の暗号化及び暗号キーを入力してください。

暗号化: NONE
WEP
WPA (TKIP)
WPA2(AES)
WPA2 Mixed

キーの種類: [Passphrase ▼]

選択する

WPA(TKIP)	WPA-PSK を使用します。「WPA 暗号スイート」は、「TKIP」に設定されます。
WPA2(AES)	WPA2-PSK を使用します。「WPA2 暗号スイート」は、「AES」に設定されます。
WPA2 Mixed	無線クライアントに WPA-PSK (「AES」または「TKIP」と WPA2-PSK (「AES」または「TKIP」) が混在している場合でも、いずれの無線子機とも接続できます。また、無線子機がすべて「WPA2-PSK (TKIP)」の場合も、こちらを選択します。

2 [キーの種類] で、暗号キーの入力形式を選択します。

暗号化: WPA2 Mixed ▼

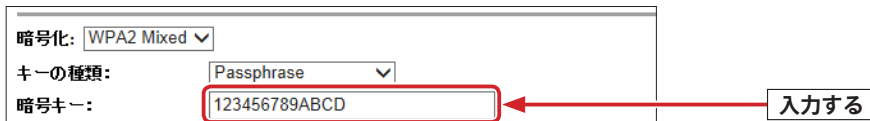
キーの種類: **Passphrase**
HEX (64 characters)

暗号キー:

選択する

Passphrase	半角英数字 (8 ～ 63 文字) を使用できます。大文字と小文字が区別されます。
Hex (64 characters)	16 進数 64 文字 (固定) を使用できます。大文字と小文字は区別されません。

※ 16 進数とは、半角英数字の 0 ～ 9、a-f を組み合わせた文字列です。

3 [暗号キー] に、手順 **2** で選択した入力形式で文字列を入力します。

暗号化: WPA2 Mixed ▼

キーの種類: Passphrase ▼

暗号キー: **123456789ABCD**

入力する

4 これで本製品の WPA によるセキュリティ設定は完了です。同じ設定を無線子機側にも設定してください。

- 無線子機側の設定方法は、無線子機のマニュアルをお読みください。

5 無線詳細設定

屋外利用モード（5GHz 通信）の制限

屋外利用モード（5GHz 通信）を制限するかを設定します。設定をすると使用するチャンネルを「W56」に制限します。

電波法により屋外では「W52」、「W53」の使用が禁止されています。本製品を屋外で使用する場合は、必ずこの設定をしてください。

画面の
表示

画面左のメニューリストから「無線詳細設定」を選択します。

無線詳細設定

ここでは無線に関する詳細設定を行うことができます。

5GHz通信の使用チャンネルを制限する。

5GHz通信時に使用するチャンネルをW56のみに制限します。
屋外で利用する場合には必ずチェックを入れてください。

設定手順

無線詳細設定

ここでは無線に関する詳細設定を行うことができます。

5GHz通信の使用チャンネルを制限する。

5GHz通信時に使用するチャンネルをW56のみに制限します。
屋外で利用する場合には必ずチェックを入れてください。

オンにする

- ① 「5GHz 通信の使用チャンネルを制限する」のチェックボックスをオンにします。
- ② をクリックします。
- ③ 再起動のカウントダウンを開始します。
 - ・完了まで絶対に製品の電源を切らないでください。
- ④ 再起動のカウントダウンが終了し、設定ユーティリティのトップ画面に切り替わります。

以上で、5GHz での使用チャンネル制限の設定は終了です。

本製品の電源を抜き差しした上で、お使いください。

6 その他の機能

ファームウェア更新画面

機能の充実や改良により、本製品のファームウェアをバージョンアップすることがあります。ファームウェアは、弊社 Web サイトのサポートページよりダウンロードできます。

<http://www.elecom.co.jp/>

画面の
表示

画面左のメニューリストから「ファームウェア更新」を選択します。

ファームウェア更新	
本製品のファームウェアを更新することができます。ファームウェア更新中は絶対に電源を切らないでください。	
ファームウェアのバージョン:	1.05
ファイルの選択:	<input type="text"/> 参照...
<input type="button" value="更新"/>	

ファームウェアの更新手順

ファームウェア更新	
本製品のファームウェアを更新することができます。ファームウェア更新中は絶対に電源を切らないでください。	
ファームウェアのバージョン:	1.05
ファイルの選択:	adslwrh-s583x_v1.06 bin 参照...
<input type="button" value="更新"/>	

- ① 弊社ホームページの【ダウンロード】から、本製品の最新ファームウェアを【検索】して、パソコンに保存します。
 - ・ダウンロードファイルは圧縮されています。解凍してからご利用ください。
 - ・ダウンロードページに記載されている内容をご確認のうえ、ダウンロードを行なってください。
- ② をクリックします。
- ③ 解凍したファームウェア（拡張子が bin のファイル）を指定して、 をクリックします。
- ④ をクリックします。

- 5 再起動のカウントダウンを開始します。
 - ・完了まで絶対に製品の電源を切らないでください。
- 6 再起動のカウントダウンが終了し、設定ユーティリティのトップ画面に切り替わります。以上で、ファームウェアの更新は終了です。本製品の電源を抜き差しした上で、お使いください。

ステータス画面

本製品に関するさまざまなステータス情報を確認することができます。



画面左のメニューリストから [ステータス] を選択します。

ステータス	
本製品のシステム情報を表示します。	
システム	
稼働時間	0日 0時 0分 54秒
ファームウェアバージョン	1.05
無線設定 (SSID)	
動作モード	AP
帯域	2.4 GHz (B+G+N)
SSID	elecom-xxxxxx
チャンネル	11
暗号化	WPA2 Mixed
MACアドレス	00:e0:4c:81:00:08
接続台数	4
LAN 設定	
IP アドレス	192.168.2.1
サブネットマスク	255.255.255.0
デフォルトゲートウェイ	192.168.2.1
DHCP サーバ	有効
MAC アドレス	00:e0:4c:81:00:08
WAN 設定	
IP アドレス	192.168.1.84
サブネットマスク	255.255.255.0
デフォルトゲートウェイ	192.168.1.1
MAC アドレス	00:e0:4c:81:00:0a

● システム

稼働時間	本製品の起動後の経過時間を表示します。電源を切ったり、再起動するとリセットされます。
ファームウェアバージョン	ファームウェアのバージョンを表示します。

● 無線設定 (SSID)

動作モード	ホテルルータモード / アクセスポイントモードどちらでも常に AP と表示されます。
帯域	現在使用中の周波数帯域を表示します。
SSID	現在使用中の SSID を表示します。
チャンネル	現在のチャンネルモードを表示します。
暗号化	現在使用中の暗号化設定を表示します。
MAC アドレス	本製品の無線側の MAC アドレスを表示します。
接続台数	この SSID に接続している無線子機の数です。

● LAN 設定

IP アドレス	現在の IP アドレスを表示します。
サブネットマスク	現在のサブネットマスクを表示します。
デフォルトゲートウェイ	現在のデフォルトゲートウェイを表示します。
DHCP サーバ	DHCP 機能の状態を表示します。
MAC アドレス	本製品の LAN 側の MAC アドレスを表示します。

● WAN 設定 ※

IP アドレス	現在の IP アドレスを表示します。
サブネットマスク	現在のサブネットマスクを表示します。
デフォルトゲートウェイ	現在のデフォルトゲートウェイを表示します。
MAC アドレス	本製品の WAN 側の MAC アドレスを表示します。



※アクセスポイントモードで設定ユーティリティ画面にアクセスするために LAN ケーブルを外している場合は、WAN 設定の内容は正しく表示されません。

パスワード設定画面

本製品の設定ユーティリティにログインするための、ユーザー名とパスワードを設定/変更します。

画面の
表示

画面左のメニューリストから「パスワード設定」を選択します。

パスワードの設定

管理画面にアクセスする際のパスワードを設定します。ユーザー名とパスワードを空白で設定するとパスワード設定は無効となります。

ユーザー名:

パスワード:

パスワード(確認):



注意

●パスワードの変更をお勧めします

設定ユーティリティへのパスワードが初期値のままだと、各種設定情報を自由に閲覧したり、パスワードを変更したりすることができません。設定ユーティリティのログインパスワードの変更をお勧めします。

●変更後のユーザー名とパスワードを忘れないでください

変更後のユーザー名とパスワードを忘れると、本製品を初期化する必要があります。すべての設定が初期化されますので、ユーザー名、パスワードは忘れないようにしてください。

設定の手順

- ① [ユーザー名] に、新しく設定するユーザー名を入力します。
 - ② [パスワード] に、新しく設定するパスワードを入力します。
 - ③ [パスワード (確認)] に、もう一度、新しいパスワードを入力します。
 - ④ をクリックします
 - ⑤ 再起動のカウントダウンが表示されます。
0秒になると、自動的に認証画面が表示されます。
 - ⑥ 新しく設定したユーザー名とパスワードを入力し、 をクリックします。
- ・設定ユーティリティのトップ画面が表示されます。

Appendix



付録編

1 こんなときは



本製品に付属の「設定手順書②」の「こんなときには」もご参照ください。

無線 LAN 関係のトラブル

●無線 LAN がつながらない。

①ネットワーク設定で実際のネットワーク環境に応じたプロトコル、サービスなどの設定をしていますか？

プロトコル（TCP/IP など）、クライアント（Microsoft Network クライアントなど）、サービス（Microsoft Network 共有サービスなど）を環境に応じて設定する必要があります。

●セキュリティ機能を設定後に無線 LAN がつながらない。

①セキュリティ設定は、同じ無線 LAN ネットワーク上にあるすべての機器で同じ設定になっている必要があります。設定が少しでも異なる機器はネットワークに接続することができません。

②各セキュリティ機能で使用するパスワードや暗号などの文字列は大文字と小文字が区別されたりします。また、意味のない文字列は入力ミスが発生しやすいので特に注意して確認してください。

◆セキュリティ設定でのトラブルのほとんどがスペルミスや設定ミスですのでよく確認してください。

③設定を変更した直後や設定が正しい場合は、アクセスポイントを含め、すべての機器の電源を入れ直してから接続してみてください。

●WPS がつながらない。

①WPS ランプが速く点滅している場合は、エラーが発生している可能性があります。もう一度初めからやりなおしてください。繰り返し接続に失敗するようであれば、他の接続方法を試してみてください。

共通のトラブル

●インターネットに接続できない。

① TCP/IP プロトコルが正しく設定されているかを確認してください。

〈ネットワーク〉画面で TCP/IP プロトコルが設定されているかを調べてください。見当たらない場合は、TCP/IP プロトコルを追加してください。

●本製品の設定は正常に終了したが、ネットワークパソコンを開くと「ネットワークを参照できません。」のエラーが表示される。

①正常にネットワークの設定ができていない可能性があります。もう一度、デバイスマネージャなどで本製品の設定を確認し、OS 側が本製品を正常に認識しているか調べてください。

●他のパソコンのファイルやプリンタの共有ができない。

①ネットワーク設定をしましたか？

無線 LAN が正常に動作していてもネットワーク設定ができていないとファイルの共有やプリンタの共有はできません。

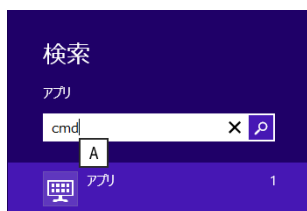
2 パソコンの IP アドレスの確認方法

本製品の設定ユーティリティにアクセスできない場合に、本製品の設定ユーティリティにアクセスするパソコンの IP アドレスがどのようになっているかを確認する方法を説明します。ここで説明している IP アドレスの確認方法は、本製品に接続する有線クライアントおよび無線子機の IP アドレスを確認するときにも使用できます。

パソコンの IP アドレスを表示する

Windows 8 の場合

- 1 スタート画面で、チャームを表示します。
- 2 [検索] を選択します。
- 3 アプリで「cmd」と入力し、検索します。



- 4 画面右の検索結果に「コマンドプロンプト」が表示されますので、クリックします。
- 5 <コマンドプロンプト> 画面が表示されます。「>」のあとにカーソルが点滅している状態で、キーボードから「ipconfig」と入力し、[Enter] を押します。

```
Microsoft Windows [Version 6.2.9200]
(c) 2012 Microsoft Corporation. All rights reserved.

C:\Users\%test>ipconfig
```

※入力する文字は半角英数字です。入力ミスをした場合は、[BackSpace] キーを押して間違った文字のところまで削除して戻ります。このとき、途中の文字だけを削除することはできません。

「xxx」は、内部コマンド・・・と表示された場合は、入力ミスです。もう一度入力してください。

- ⑥ 「イーサネット アダプター イーサネット※」の「IPv4 アドレス」に現在の IP アドレス「192.168.xxx.xxx」が表示されます（xxx は任意の数字）。

```

イーサネット アダプター イーサネット：
接続固有の DNS サフィックス . . . . . :
IPv6 アドレス . . . . . : 2001:a001:88e7:0:b840:44f3:43d2:8763
一時 IPv6 アドレス . . . . . : 2001:a001:88e7:0:5daf:432d:efa1:79ed
リンクローカル IPv6 アドレス . . . . . : fe80::b840:44fe:43d2:8763%12
IPv4 アドレス . . . . . : 192.168.2.101
サブネット マスク . . . . . : 255.255.255.0
デフォルト ゲートウェイ . . . . . : fe80::20b:a2ff:fe7b:ab9e%12
                                      192.168.2.1

```

※本製品に接続しているクライアントの種類によって表記は異なります。

- ⑦ 本製品を工場出荷状態（初期値）で使用している場合に、パソコンで表示される IP アドレスの内容については、[P71「工場出荷時での表示結果」](#)をお読みください。

Windows 7/Vista の場合 ※画面は Windows Vista の例です。

- ① [スタート] → [すべてのプログラム] → [アクセサリ] → [コマンドプロンプト] の順にクリックします。
- ② <コマンドプロンプト> 画面が表示されます。「>」のあとにカーソルが点滅している状態で、キーボードから「ipconfig」と入力し、[Enter] キーを押します。

```

Microsoft Windows [Version 6.0.60000]
Copyright (c) 2006 Microsoft Corporation. All rights reserved.

C:\Users¥master>ipconfig

```

※入力する文字は半角英数字です。入力ミスをした場合は、[BackSpace] キーを押して間違った文字のところまで削除して戻ります。このとき、途中の文字だけを削除することはできません。

「xxx」は、内部コマンド・・・と表示された場合は、入力ミスです。もう一度入力してください。

- ③ 「イーサネットアダプタローカルエリア接続※」の「IPv4 アドレス」に現在の IP アドレス「192.168.xxx.xxx」が表示されます（xxx は任意の数字）。

```

イーサネット アダプタ ローカル エリア接続：
接続固有の DNS サフィックス . . . . . :
リンクローカル IPv6 アドレス . . . . . : fe80::b0ac:15cf:beb9:d431%8
IPv4 アドレス . . . . . : 192.168.2.100
サブネット マスク . . . . . : 255.255.255.0
デフォルト ゲートウェイ . . . . . : 192.168.2.1

```

※本製品に接続しているクライアントの種類によって表記は異なります。

- 4 本製品を工場出荷状態（初期値）で使用している場合に、パソコンで表示される IP アドレスの内容については、[P71「工場出荷時での表示結果」](#)をお読みください。

Windows XP の場合

- 1 [スタート] → [(すべての) プログラム] → [アクセサリ] → [コマンドプロンプト] の順にクリックします。
- 2 <コマンドプロンプト>画面が表示されます。「>」あとにカーソルが点滅している状態で、キーボードから「ipconfig」と入力し、[Enter] キーを押します。

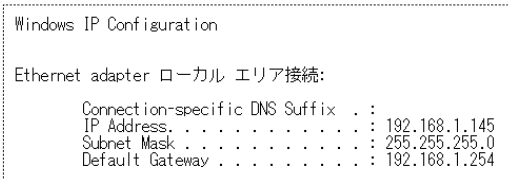


```
コマンド プロンプト
Microsoft Windows XP [Version 5.1.2600]
(C) Copyright 1985-2001 Microsoft Corp.

C:\Documents and Settings\main-user>ipconfig
```

※入力する文字は半角英数字です。入力ミスをした場合は、[BackSpace] キーを押して間違った文字のところまで削除して戻ります。このとき、途中の文字だけを削除することはできません。「xxx」は、内部コマンド・・・と表示された場合は、入力ミスです。もう一度入力してください。

- 3 「イーサネットアダプタローカルエリア接続※」の「IP Address」に現在の IP アドレス「192.168.xxx.xxx」が表示されます（xxx は任意の数字）。



```
Windows IP Configuration

Ethernet adapter ローカル エリア接続:

    Connection-specific DNS Suffix  . : 
    IP Address. . . . . : 192.168.1.145
    Subnet Mask . . . . . : 255.255.255.0
    Default Gateway . . . . . : 192.168.1.254
```

※本製品に接続しているクライアントの種類によって表記は異なります。

- 4 本製品を工場出荷状態（初期値）で使用している場合に、パソコンで表示される IP アドレスの内容については、[P71「工場出荷時での表示結果」](#)をお読みください。

工場出荷時での表示結果

工場出荷時では、各パソコンの IP アドレスは、本製品の IP アドレスではなく、本製品が接続している上位のルータの IP アドレスに依存した値が表示されます。

例えば上位ルータのアドレスが「aaa.bbb.ccc.ddd (例: 192.168.3.1)」の場合、各パソコンの IP アドレスは「aaa.bbb.ccc.xxx (xxx は 0 ~ 254 の間の数字、例: 192.168.3.100)」となります。

3

主な仕様と工場出荷時の設定

●主な仕様

規格（有線）	IEEE802.3u(100BASE-TX)、IEEE802.3(10BASE-T)
コネクタ	WAN: RJ-45 × 1 ポート ※ Auto MDI/MDI-x に対応
消費電流（定格）	約 2W
動作温度 / 動作湿度	0 ~ 40°C / 10 ~ 90%（結露無きこと）
外形寸法	約幅 36 × 奥行 16 × 高さ 52 mm
質量	約 26 g

※本製品はポート転送、DMZ、DDNS の機能は搭載しておりません。また、フレッツ光ネクストの NGN IPv4 サービス（サービス情報サイトやウイルスクリア等）には対応しておりません。

●設定ユーティリティの工場出荷時の設定値

ログオン時の ユーザー名とパスワード	ユーザー名：admin パスワード：admin
-----------------------	----------------------------

●無線 LAN 関係の工場出荷時の設定値（初期値）

SSID	elecom-xxxxxx (2.4GHz 接続用) ※ 1 elecom-xxxxxx-5G (5GHz 接続用) ※ 1
暗号化	WPA/WPA2 プレシエード ※ 2
暗号キー	付属の「設定情報シート」に記載
暗号キーフォーマット	パスフレーズ

※ 1 xxxxxx は、0 ~ 9、a ~ f のランダムな英数字です。

※ 2 無線アダプター側の設定では、**WPA2-AES** を選択してください。

4 索引

数字

2.4G	48
5G	48
5GHz 通信	59
11a	2
11ac	2, 13
11b	2
11g	2
11n	2

A

AES	57
Android	37
App Store	33
ASCII (5 characters)	56
ASCII (13 character)	56

D

DHCP サーバ	62
DHCP サーバ機能	26

E

ETHERNET ポート	15, 22
ETHERNET ランプ	15, 23

H

Hex (10 character)	56
Hex (26 character)	56
Hex (64 characters)	58

I

IEEE802.11ac/11n/11g/11b/11a	17
------------------------------	----

IP アドレス	26, 68
---------	--------

L

LAN ケーブル	22
LAN 設定	62

M

MAC アドレス	62
----------	----

P

Passphrase	58
Play ストア	37
PPPoE 接続	25
PPPoE 認証	12

Q

QR link	13, 33, 37
---------	------------

R

Reset ボタン	15
-----------	----

S

SSID	31, 53
SYS ランプ	15, 23, 29

T

TKIP	57
------	----

U

USB 給電アダプター	22
USB コネクタ	15, 22

W

W52	59
W53	59
W56	59
WAN 設定	62
WEP	53, 55
WLAN ランプ	15, 23
WPA2(AES)	57
WPA2 Mixed	57
WPA2-Mixed	53
WPA2-PSK	57
WPA2-PSK	53
WPA-PSK	57
WPA-PSK	53
WPA-PSK	53
WPA-PSK/WPA2-PSK	57
WPA(TKIP)	57
WPA ユニキャスト暗号スイート	31, 53
WPS	66
WPS 機能	28
WPS ボタン	15, 29

あ行

アクセスポイントモード	12
アクセスポイントモードの設定	51
暗号化	55, 57
暗号化設定	16, 43
暗号化設定)	53
暗号化方式	31, 53
暗号キー	31, 54, 56, 58
インターネット接続のタイプ	24
ウィザード	49
屋外利用モード	59

か行

キーの形式	56
キーの種類	58
キーの長さ	55
基本設定	16, 43, 48

共有キーフォーマット	31, 53
言語設定	16, 43
工場出荷時の設定	72
固定 IP 方式	25

さ行

サポートサービス	11
システム	62
手動設定	31
ステータス	16, 43, 61
ステータス画面	61
セキュリティ機能	53, 66
セキュリティ設定	53
設定情報シート	31, 35, 39, 54
設定ユーティリティ	16, 26
設定ユーティリティ画面	42, 43

た行

対応ブラウザ	14
チャンネル	62
デフォルトゲートウェイ	62
電波法	59
動作環境	14
動作モード	44, 62
動作モードを切り替える	44

な行

認証画面	26, 42
認証方式	31, 53

は行

パスワード	63
パスワード (確認)	63
パスワード設定	16, 43, 63
パスワード設定画面	63
ファームウェア更新	16, 43, 60
ファームウェア更新画面	60
ファームウェアの更新手順	60

プッシュボタン方式	28
ホテルルータモード	12
ホテルルータモードの設定	49

ま行

無線 LAN	6, 28, 66
無線親機	2
無線子機	2
無線詳細設定	59
無線設定	62
無線ルータ	2

や行

ユーザー名	63
-------	----

ら行

利用周波数帯切り替えスイッチ	15, 22, 48
利用周波数帯を切り替える	48
ルータ機能内蔵 ブロードバンドモデム	22, 24, 26

ELECOM

ホテル用モバイル無線LANルータ
WRH-S583xシリーズ
詳細説明書

発行 **エレコム株式会社** 2013年11月1日 第1版